



商工
いといがわ

糸魚川



ひすいの街めぐり 100

林道入山吹原線上空から望む紅葉

糸魚川市吹原集落と能生溝尾集落を結ぶ舗装道路で、峠の頂上付近からは早川谷や糸魚川市街地、能生の海岸部や日本海等も眺める事ができます。秋の紅葉シーズンは見事で、9月下旬から10月中旬にかけて見頃を迎えます。
(写真提供：赤野隆造)



糸魚川商工会議所
〒941-8601 新潟県糸魚川市寺町2-8-16



全業種でマイナス幅広がる

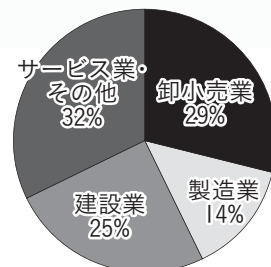
平成28年 前期景況調査まとまる

この調査は、糸魚川経済団体連絡協議会（能生、青海町商工会と当所）が1月1日～6月30日現在の景況感について対象会員事業所に郵送でアンケート調査を行ったものです。

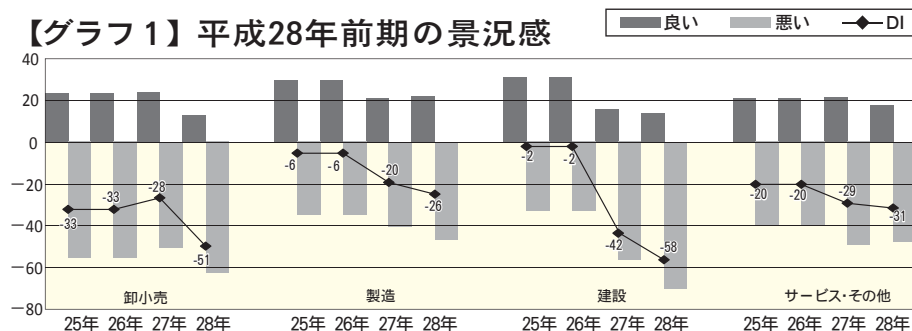
調査の概要についてお知らせいたします。

業 種	区 分	調査対象 企業数	回答企業数 ()は回答率 %
卸 小 売 業		3 2 7	1 3 6 (41.6%)
製 造 業		1 6 9	6 3 (37.3%)
建 設 業		3 1 1	1 1 5 (37.0%)
サービス業・その他		3 5 3	1 5 1 (42.8%)
不 明		0	0
合 計		1, 1 6 0	4 6 5 (40.1%)

（回答企業数）



【グラフ1】平成28年前期の景況感



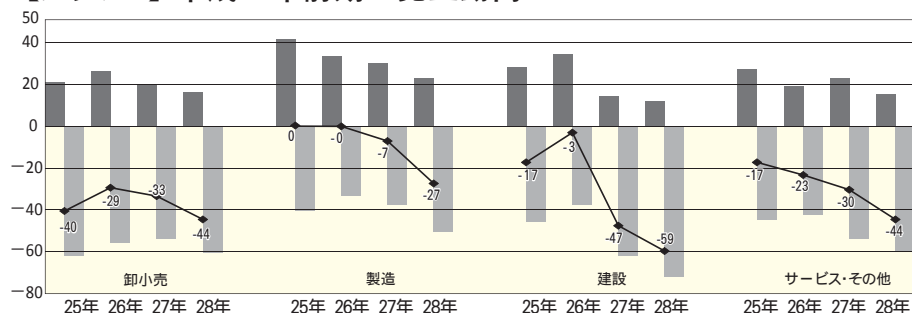
景況感DI

景況DIは、卸小売業で23ポイント、建設業で16ポイントを落とすなど全業種で悪化に進みました。

悪化の要因は暖冬少雪の影響が大きいと推察され、建設業では除雪や修繕工事の大幅な受注減、卸小売業では季節商品が売れないなどの声が聞かれました。

これに対し、糸魚川市では補正予算が組まれ修繕工事の発注・住まいる環境リフォーム補助金の設置・プレミアム商品券発行事業補助の3つの対応策がとられました。

【グラフ2】平成28年前期の売上動向

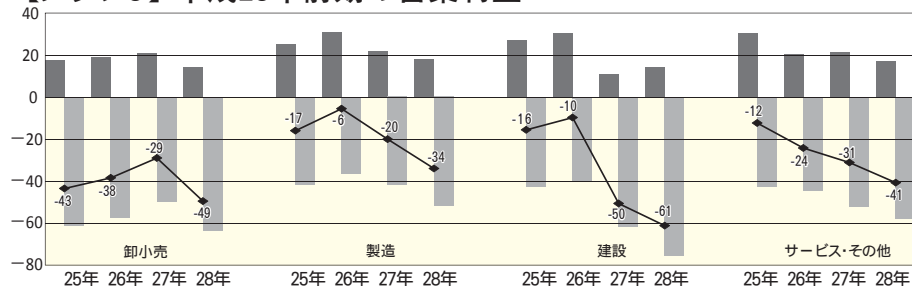


売上DI

業種別の売上DIは、卸小売▲44（前期比▲11）、製造▲27（前期比▲20）、建設▲59（前期比▲12）、サービスその他▲44（前期比▲14）となり、景況DIと同じ傾向を示しました。

地域別に見ると、青海地域の製造で10ポイント改善させ▲10となりました。これは、3地域の中で最も大きい改善幅で2期連続の改善です。民間の大型設備工事に小規模の製造業者が牽引されたものと推察されます。

【グラフ3】平成28年前期の営業利益

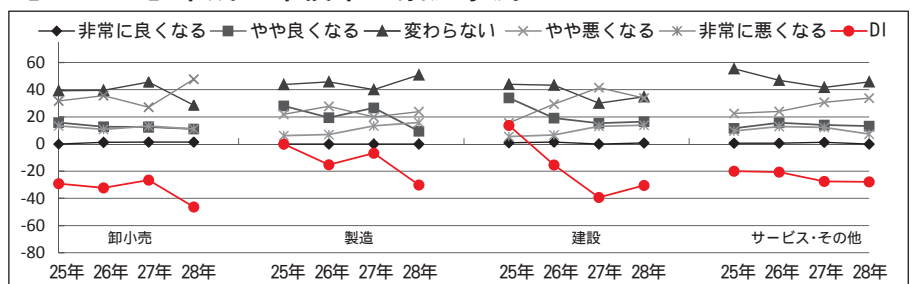


営業利益DI

業種別の営業利益DIは、卸小売▲49（前期比▲20）、製造▲34（前期比▲14）、建設▲61（前期比▲11）、サービスその他▲41（前期比▲10）となり、景況DI・売上DIと同様の傾向を示しました。

円高による輸入商品の仕入価格下落や、原油価格により電気代・輸送費下落等の恩恵があるものの人件費や外注費などのコスト増により利益の確保は全業種で厳しい状況が続いている様子です。

【グラフ4】平成28年後半の景況予測



注：DI指数（景気動向指数）とは…ディフュージョン・インデックス：Diffusion Index、拡散指数、景気拡大指数、景気動向指数などの意味で訳されており、景気指標のうち上昇を示している指標の割合を示します。景気動向の判断指標として利用されています。

「第42回塩の道経済懇談会」開催されました!!

昭和46年に第1回が開催されて以来、42回目となる「塩の道経済懇談会」が9月5日塩尻市のベルヴィホールにおいて四商工会議所から108名の出席により盛大に開催されました。

塩尻商工会議所山田会頭の歓迎の挨拶、塩尻市長、地元選出県議員による来賓あいさつののち、提出議案について説明があり、「地域高規格道路松本糸魚川連絡道路の早期建設促進について」の決議文について審議され、満場一致で決議され、松糸道路建設促進に向けて新たな一歩が踏み出されました。

その後、提出された資料により各商工会議所一年間の事業取り組みについて紹介がありました。

特に、大町商工会議所からは、ブラジルのリオで開催されたオリンピックでバドミントン競技のシングルの部銅メダルを獲得した大町市出身の奥原選手の活躍により、大町市がおおきに活気づいたとの報告がDVDならびに副会頭からのアナウンスがあり、懇談会場も盛り上がりしました。

第43回目の来年は糸魚川が開催地になることから、「来年は糸魚川が誇る海の幸でみなさんを歓迎します。」と当所猪又会頭から挨拶があり、和やかなうちにすべての日程が終了しました。



高崎・長野・上越・富山・金沢との連携・交流 ～北陸新幹線沿線都市民間交流会議 開催～

8月26日、ヒスイ王国館を会場に北陸新幹線沿線都市民間交流会議（事務局：高崎商工会議所）が開催されました。本会議は、北陸新幹線の開業を契機に沿線都市間の民間交流を深め、ビジネス交流の創出等につなげていくことを目的に設立され、これまで毎年各地持ち回りで会議が行われてきました。この日は各地における新幹線開業後の現状などを踏まえ地域経済への影響について、また現在進めている具体的な連携事業についてなどの情報交換がされました。来年度は長野県飯山市を会場に開催される予定です。



松糸連絡道路建設促進フォーラム開催される!!

8月27日市民会館を会場に開催されました。地域にとっては41年間建設を訴え続けたこの松本糸魚川連絡道路。



フォーラムの最初に式典が開催され、泉田新潟県知事から「この道路は命の道路。また、新潟県及び糸魚川にとっては観光・産業にとって大変重要な道路である。県としても進めるために全力を尽くします。」との大変力強い挨拶があり、会場に参加した800名を超える市民・関係者から大きな拍手を受けていました。

本道路は県が主体となって事業予算を確保する必要があり、県知事の力強い発言は、今までよりさらに前進するぞという期待を参加者に抱かせる挨拶となりました。

現在のR148号は曲がりも多く狭隘で、大型トラックの往来も多くあることから危険度が高く、う回路がなく、事故により何時間も交通止めとなり地域産業にとっては経済損失が大きくなる道路でもあります。

もっと安全、短時間で糸魚川と長野県中信地域と交流することができれば、新潟・長野両県にとっても大きな経済効果が期待できるとして糸魚川・大町・松本・塩尻の四商工会議所が「塩の道経済懇談会」を組織し、41年前から建設を訴え続けてきた道路であります。

建設が決定となれば、地域経済には大きなインパクトを与えてくれることとなることから、関係者の熱意が新潟県に届き建設決定となることを祈るばかりです。

中堅社員交流事業

中堅社員交流会～スキルアップ&交流懇親会～ を開催しました

9月9日にヒスイ王国館にて、中堅社員交流会（糸魚川雇用促進協議会と共催）を開催しました。



昨年までは恋活イベントを開催していましたが、今年は、中堅社員のための事業を考え実施しました。

参加者の声で、前半のホワイトボードを使ったスキルアップ研修会は「参考になった」「面白かった」「仕事に活かそう」後半の交流懇親会は、「有意義だった」「繋がりが増えた」などの声がありました。

正副会頭会議

8月12日 ◎日程調整

奴奈川姫と日本一の大ウス祭り、日本海クラシックカーレビュー
前夜祭・開会式・パレード、秋季合同要望会（県内・中央）、糸魚川ライオンズクラブ結成10周年記念式典 ほか

- ◎外国人技能実習生受入事業について
- ◎北陸新幹線沿線都市民間交流会議 提出資料について
- ◎塩の道経済懇談会事業報告 提出資料について
- ◎市企業支援室との意見交換会について ほか

9月1日 ◎日程調整

中堅社員交流会、日本商工連盟2016年特別セミナー、日本商工会議所第124回通常会員総会、第2回糸魚川地域審議会 ほか

- ◎後援等依頼について
- ◎第58回永年勤続優良従業員表彰式の日程について
- ◎臨時常議員会・臨時議員総会の日程について
- ◎外国人技能実習生受入事業について ほか

H28.7

中小企業等経営強化法が施行

本業の成長を支援

計画策定は会議所、商工会でも

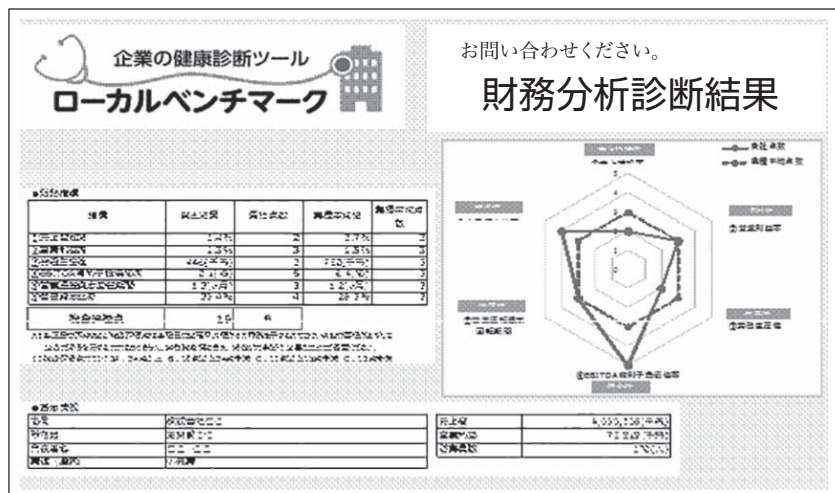
合わせて様々な支援を行ってきました。例えば、創業時には「新事業活動促進法」、新分野や新事業への進出には「農工商連携法/地域資源法」、事業承継や事業再生には「経営承継円滑化法」などがありましたが、中小企業等経営強化法（以下、経営強化法という）はこれまで直接的な支援の対象としてこなかった『本業の成長』を支援するものです。

具体的には、中小企業者が人材育成、コスト管理のマネジメント向上や設備投資等により経営力を向上させるための事業計画（経営力向上計画）を策定し、その計画に基づいて機械、装置等を導入した場合、固定資産税の軽減や金融支援の特例措置を受えられるものです。

経営力向上計画の認定を受けるには、事業分野ごとに定められた指針に沿って経営力向上計画を主務大臣あてに申請し、国の認定を受けます。また、その際の経営力向上計画の策定に当たっては、商工会議所、商工会や金融機関、税理士、中小企業診断士等の認定支援機関の支援が受けられることになっています。

固定資産税が3年間半減

経営力向上計画に基づいて中小企業者が取得する新規の機械装置について、一定の要件を満たした場合には、3年

ローカルベンチマークのイメージ
経産省HPより

本年7月1日、中小企業等経営強化法が施行されました。これまで、国では企業のライフステージに

間、固定資産税が2分の1に半減されます。

一定の要件とは、生産性を高める機械装置が対象で、①160万円以上、②生産性1%向上（10年以内に販売開始）、③最新モデル、のうち①、②を満たした機械装置が対象となります。

ローカルベンチマークも活用

ローカルベンチマークとは、企業の経営状態の把握、いわゆる「健康診断」を行うツール（道具）です。経営者や金融機関、支援機関などが、企業の状態を把握し同じ目線で対話を行うための基本的な枠組みであり、事業性評価の「入口」として活用されることが期待されています。

具体的には、6つの財務指標と4つの非財務指標を入力することによって企業の経営状況が把握でき、早期の対話や支援につなげていくものです。また、経営力向上計画の策定の際にも計画策定の支援ツールとしても位置づけられています。

経営強化法、ローカルベンチマークに関するお問い合わせは、当所経営支援課まで。

第4回

知っ得ゼミ

開催期間 10月10日(月)▶11月25日(金) 全26講座

詳細は、今月号の会報折込みチラシか9月30日(金)に折り込まれる新聞折込みをご覧ください。

「小口零細企業保証制度」は

< 3つのメリット >

1. 保証人不要（法人代表以外）
2. 原則担保不要
3. 信用保証料率の割引有り



なじらね~!?

中小企業とともに歩む身近なパートナー



新潟県信用保証協会

制度の概要は、ホームページへクリック！

新潟 信用保証

検索

上越支店／上越市新光町1丁目10番20号
（上越商工会館内） ☎025(523)7225

奴奈川経済懇話会 夏期研修会開催される！

例年開催されている奴奈川経済懇話会の夏期研修会。本年は8月19日金曜日に、ヒスイ王国館を会場に開催されました。

本年の講師は、第27代東京大学総長、現東京大学名誉教授 佐々木毅氏を迎えて、「今後の日本の政治と経済～政治の国際的激動の中で～」というタイトルで質疑を含め90分間お話をいただきました。講演会の参加者は約80名。

戦後の日本が50から60年かけて社会インフラ整備を進めてきたことが、世界経済のグローバル化に伴い発展途上国は10年程度で社会インフラ整備が進んだ。過去、常識と想ってきたことが本当なのかということに疑う必要があるほど世界や日本は大きく変わっている。日本の政治・経済は2020年のオリンピックが岐路となるのではないかと。東京への一極集中をどう解決するか。などなど、多くの示唆をいただき課題山積の日本について政治学者らしい視点に立つての講演でした。

講演終了後は講師を囲んでの納涼会も合わせて開催され、会員の皆さんにとっては有意義な夏期研修会となりました。



イノベーションを起こす人材の育成 研修はじまる

次世代ビジネスリーダー育成研修事業が8月31日、猪又史博糸魚川経団連会長のあいさつでスタートしました。

事業開始3年目で終了年度となる今回は、現状に危機感を感じ、外（市外・県外）に勝負していこうという強いマインドの醸成とイノベーションをテーマに4日間の研修を実施します。

地方創生では“稼ぐ力”がキーワードになっています。糸魚川市、市内企業の稼ぐ力の源泉として受講者27名に期待が込められます。



今からはじめる

消費税軽減税率対策

去る9月1日より、全6回シリーズの消費税軽減税率対策セミナーが始まりました。

本セミナーは、日本商工会議所より委託を受け

実施する事業で、平成31年10月に延期された消費税率10%への変更と軽減税率の導入に対して「8%と10%の線引きなどお客様と現場の混乱を回避」、「企業が準備すべき事務処理の変更点」「10%変更時の消費減退に対応する販売促進策」をテーマに今から準備すべき事項を学ぶセミナーです。

第1・2回は、中小企業診断士秋島一雄先生を講師に、商品やサービスの税率8%と10%の線引きとインボイス方式導入による新たな経理処理について解説いただき、第3回は中小企業診断士田中聡子先生より売上高と利益の増加策について具体的な販売促進策を学びました。

インボイス方式の導入では、新たに「課税事業者番号」が発行されますが、売上高1,000万円以下の免税事業者には発行されないことから、免税事業者との取引が仕入控除税額の対象にならず、免税事業者は課税事業者となる必要が出てきます。

インボイス方式の詳細については当所経営指導員へお問い合わせください。



雪山が育む里と日本海の 「うまし逸品商談会」

8月23、24日に日本橋ブリッジ新潟を会場にうまし逸品商談会が開催されました。

この商談会は、経営発達支援計画の認定を受けた当所と上越、新井商工会議所の3商工会議所により、認定計画に基づく販路開拓支援事業として開催した上越地域単独の商談会です。8月23日は、(株)お米の配達人がもち米わたぼうしで作る「昔ながらのおかき」で、猪又酒造(株)は昨年1,000本が1週間で完売した限定品「サビ猫ロック」を出展。

8月24日は、(有)SKフロンティアが、わさびが主役の「わさびのしょうゆ漬け」を、(有)渡辺鶏園フェルエッグは、贈り物で喜ばれる自家製たまごとりんご酢・黒酢のマヨネーズを出展しました。

商談会には、2日間で延べ32社のバイヤーが来場し、商品に対して濃密な質疑応答が繰り返されました。更にバイヤーが興味を持つ商品の個別商談を設け、条件交渉など採用に向けた具体的な商談もあり、参加した会員企業のうち早くも採用が決まった企業が出るなど糸魚川産品の今後の販路拡大が期待される商談会となりました。



私の意図

～いとがわ～ JCI

307



一般社団法人 糸魚川青年会議所

総務委員会

(有)富田テレビ商会 富田 協

●糸魚川の魅力を再発見するために●

昨年から糸魚川青年会議所に入会させていただきました。

私は8年間糸魚川から離れていたこともあり、帰ってきたときには私の知らない行事や名物が増えていました。青年会議所に入会し、それらを体験する機会が増えたことで糸魚川の魅力を再発見することができました。

糸魚川はジオパークをはじめとする自然があり、全国に誇る四季折々の糸魚川がたくさんあると思います。しかし、それを知らない人も多いと思います。ずっと糸魚川にいる人にもUターンしてきた人にも糸魚川がこんなに素晴らしい街なんだと伝えられるように、糸魚川人が知らない糸魚川を発信していきたいです。

今年は総務委員会として、組織の活性・明るい豊かな糸魚川になるよう精一杯努力していきますのでよろしくお願い致します。

※このコーナーは青年会議所に寄稿をお願いしています

当所で事務受託している

団体紹介

糸魚川中央ロータリークラブ

●会長／松澤 純一

●会員数／36名

糸魚川中央ロータリークラブは、創立以来36年を経過するクラブです。



活動内容は「社会に奉仕」をモットーに「国際奉仕」「地域社会奉仕」に勤めています。具体的には、ポリオの撲滅、新日本フィルハーモニーの演奏会の開催、そして市内の小学5年生を対象とした作文募集などの事業支援を行っています。その中でもとりわけ今年は、交換留学生（主に高校生）の支援として、一人はアメリカへの派遣、そしてもう一人は、アメリカからの受け入れとささやかながら国際交流に奉仕しています。今年の受け入れ学生の名前はジェマ。

8月末に来日したばかりの高校2年生の女の子です。只今、高田高校に通いながら日本語の特訓中です。日本へ来た目的は、日本の文化と歴史を学びたいということです。1年足らずですが、どれだけ日本の良さを理解し、それを広めてもらえるか、私共も楽しみにしているところです。

※このコーナーは各団体に寄稿をお願いしています

「ライバル」のことをよく調べたか

いろいろな地域のヒット商品開発の相談に乗ると、残念ながら「またか」と思うことがあります。その1つが「想定される競争相手（ライバル）のことをきちんと調べていない」です。商品に地域の特徴を盛り込めばそれだけで付加価値になっていると思ひ込んでしまっているケースです。

ある地方で、古くからその地域で行われている養蜂業をベースにハチミツをブランド化したと相談を受けました。国産のハチミツは中国産や南米産に比べると高価で、市場価格は何倍も違います。その市場の中でさらにブランドをつくりたいというのです。ハチミツは採れる花によっていくつも種類があります。国産で珍しい花の蜜といえばたしかに稀少なものです。が、稀少だからといってすぐ消費者に喜んでお金を払ってもらえるとは限りません。それだけでは消費者にとって価値の設計がなされていないからです。

話を聞いたときに、「東京の高級スーパーやアンテナショップで国産のハチミツ製品がどれくらいの種類売られているか知っていますか？」と尋ねたのですが、きちんと調べた形跡はありませんでした。そして、このハチミツがライバルの中で勝てると思う理由を尋ねると「安全性」だと言います。私は消費者にとっての安全性は国産という時点でクリアされているので、それ以上の優位性が必要だとアドバイスしました。

「こう言うと身も蓋（ふた）もないのですが、国産ハチミツ同士で品質に差をつけることは



13

難しいと思います。他の地域の商品もそれぞれ稀少で高品質です。ならば、あとはどのようなにしてその商品が、それぞれの消費者にとって「特別なもの」になりうるかを考えるべきだと思ひます。例えば、生産者の顔が見えていてその人からぜひ買いたいとか、そのハチミツをつくるのに家族で参加したとか、どこかで食べたときにこれまでにない体験をしたといったことです。

以前、ローソンのヒット商品であるプレミアムロールケーキの開発に携わった人に話を聞いたことがあります。プロジェクトの最初に「コンビニのスイーツはなぜまずいのか」を確かめるために、自社と他社も含めて店頭で売られているスイーツを100種類も食べたといいます。さらに開発チームの全員がそれぞれ想定消費者100人に対して個別インタビューを実施したそうです。そこから「クリームの味を良くすれば勝てる」という結論を出してからモノづくりに取りかかったそうです。

地方発ではこれまでの調査をした話はなかなか聞きません。やっている内容は大企業であれ中小企業であれ、やろうと思えばできることです。限られた予算や時間のなかで少なくともライバルの数や内容、そのジャンルに対する消費者のニーズや興味くらは押さえてから商品開発にかかる必要があると思います。いまの消費者はいくら珍しくても要らないものは買わないし、いくら安くても自分にとって意味のないものは買わないのです。

日経B P ヒット総合研究所 上席研究員

渡辺 和博／わたなべ・かずひろ

日経B P 社、日経B P ヒット総合研究所 上席研究員。1988年、筑波大学大学院修士課程修了。同年、日本経済新聞社入社。日経パソコン、日経ビジネス、日経トレンド、日経IT分野、経営分野、コンシューマ分野の専門誌編集部を経て現職。全国各地の商工会議所などで地域振興や特産品開発のための講演・コンサルを実施。消費者視点のものをテーマに地域発のヒット商品育成を支援している。

中小企業相談所コーナー

振興委員と指導員の 巡回ペア訪問



寿司・割烹志乃
仲林 智志さん

振興委員の保坂さんと中央通りの寿司・割烹志乃さんを訪問しました。店主の仲林智志さんは現在31歳、昭和58年に父厚志さんが開店した寿司店を今年4月に事業承継して代表取締役役に就任しました。

智志さんは、高校3年生の時に寿司職人の道を決意され、知人に修業先として勧められた東京の寿司店で6年間修業。その後糸魚川に戻り父厚志さんより直伝の料理や糸魚川の地魚を学び、接客のために糸魚川の歴史や観光名所も学んだそうです。

代表就任早々の5月には「お客様が安心して入店できる寿司店を目指したい」と国の小規模事業者持続化補助金にチャレンジして採択を受け、店頭写真入りのメニューボードを設置しました。ボード設置後は、市外客の来店が増え「店頭ボードの集客効果を実感しました。」とのことで、次はホームページを開設して情報発信

し、市外の方に糸魚川の美味しい魚を食べていただきたいです。」と情報発信に意欲的です。

最後に智志さんに今後の展望を伺うと「自分と同年代の20～30代の方の来店が少ないので、若い方やファミリーが安心して飲食できる寿司店として広告宣伝し、父の味を継承しつつ自分のアイデアを加えた新メニューを開発したいですね。」とのことで、今後益々の繁盛が期待されます。



左から保坂委員、仲林さん

所在地/糸魚川市大町1-1-30
電話/552-4085
営業時間/11:00-14:00 17:00-21:00
定休日/月曜日

振興委員/保坂義博
経営指導員/鈴木祐恭

ご予約ください！

小規模事業者 持続化補助金

今年度5月に募集を行いました小規模事業者持続化補助金が9月の臨時国会で平成28年度第2次補正予算が成立しますと募集されることが予定されています。

小規模事業者（従業員20名以下の製造業・建設業・宿泊業、従業員5名以下の商業・サービス業）の皆様を対象とし、販売促進や販路開拓、生産性向上などに資する取り組みに対して、補助上限額50万円の範囲内で事業費の2/3を補助します。また、従業員の賃上げや雇用対策、買付物弱者対策に関する取り組みの場合は補助上限額が100万円に拡充される予定です。

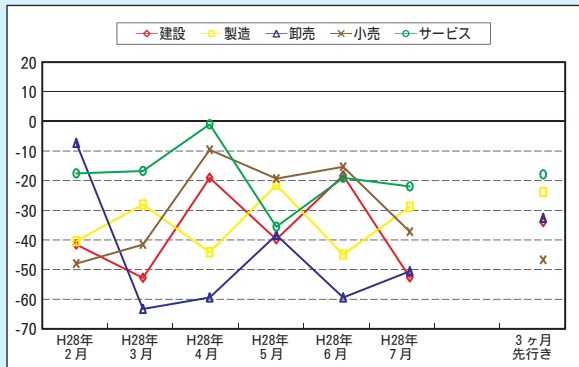
申請に際し、簡易な経営分析や事業計画を作成することとなっています。そのため、補助金による経費削減が図られるばかりでなく、自社の経営を考える機会となり、計画の取組により新規顧客の獲得や売上増加につながる期待の高い補助事業です。

当所では補助事業に取組む事業計画作成支援の他、申請書類の記入や提出方法についてご支援いたします。

詳細が決まり次第、改めてお知らせいたします。

CCI-LOBO (商工会議所早期景気観測システム) 北陸地区産業別業況DI

H28年7月



○全産業の業況DIは、前月と比べ悪化。産業別にみると、製造業、卸売業で改善、その他の3業種で悪化した。各業種から寄せられたコメントは以下のとおり。

○「昨年はプレミアム付商品券の発行により、非食品部門の業績が良かったが、今年はその反動がみられる」(総合スーパー)、「新幹線開業による売上増加率は鈍化してきたが、売上の水準は依然として高く、新規の設備投資も検討している」(飲食店)、「ジェネリック医薬品の生産拡大が続いているため、当社のみならず同業他社でも活発に設備投資が行われている」(医薬品製造業)

○業況の先行き見通しDIは、全産業では今月と比べ改善する見込み。産業別にみると、小売業で悪化、その他の4業種で改善する見込み。

いといがわ 地域経済ミニ情報

項目	単位	27年1月 ～12月	A 28年4月	B 27年4月	前年A 同月比B	傾向
1 市内金融機関預金高	百万円	—	182,614	190,323	95.9	↘
市内金融機関貸金高	百万円	—	68,744	67,926	101.2	↗
2 当所管内から国民生活金融公庫へマル晋申込件数	件	20	4	4	100.0	→
同 申込金額	千円	208,320	21,000	35,200	59.7	↘
当所マル経資金申込件数	件	21	3	2	150.0	↗
同 申込金額	千円	118,200	16,500	11,000	150.0	↗
3 市振興・景気/県産育資金申込件数	件	14	0	1	0.0	↘
同 申込金額	千円	77,162	0	3,000	0.0	↘
4 糸魚川職安管内月間有効雇用求人	人	8,727	716	728	98.4	↘
糸魚川職安管内月間有効雇用求職者	人	7,178	719	690	104.2	↗
5 求人倍率	倍	—	1.00	1.06	-0.06	↘
6 糸魚川市一般家庭ガス使用量	m	5,884,998	516,755	531,140	97.3	↘
営業・その他	m	3,290,633	231,839	237,544	97.6	↘
7 糸魚川市一般家庭上水道使用量	m	3,293,835	266,517	271,883	98.0	↘
営業・その他	m	1,203,189	92,772	98,077	94.6	↘
8 糸魚川市一般住宅建築届出	件	116	17	13	130.8	↗
()は新築分		(91)	(0)	(9)	133.3	↗
同店舗併用住宅建築届出	件	10	0	3	0.0	↘
同工場建築工事届出	件	5	1	0	—	—
9 糸魚川市人口	人	—	44,811	45,456	98.6	↘
同世帯数	世帯	—	17,558	17,561	100.0	↘
10 糸魚川IC入出車輻数	台	1,342,523	105,938	103,112	102.7	↗

第25回 交通安全フェア

日本海クラシックカーレビュー

9月4日(日)に、日本海クラシックカーレビュー(通称:CCR)が開催されました。

今年は25回目のCCRということで、特別ゲストに高橋国光氏、特別展示車にニッサンR391(ル・マン富士1,000キロレース優勝車)を迎えたなかで、当日は天候にも恵まれ、来場者数は33,000人を越える盛況ぶり。県外ナンバーが多く来場されました。



第58回

永年勤続優良従業員表彰式

日時 11月22日(火) 16:30~
会場 ヒスイ王国館

第12回糸魚川市民号

 北陸新幹線で行く
紅葉の日光と国立西洋美術館の旅

1泊2日

今回は、紅葉の季節を迎える日光と鬼怒川温泉宿泊。また皇居特別参観、新しく世界遺産になった国立西洋美術館見学の旅です。

どうぞ奮ってご参加ください。

- ・期 日 10月25日(火)~26日(水)
- ・参加費 56,000円
- ・募集人数 80名

お問い合わせは糸魚川商工会議所へ ☎552-1225



第13回

糸魚川五蔵の酒を楽しむ会

と き: 11月11日(金) 18:30開会

と ころ: ホテル國富アネックス

参加費: 4,000円 ※定員250名(申込順)

申込先: ポスター掲示のある市内酒販店でお申込みください。

問合せ先: 糸魚川税務署管内小売酒販組合

☎552-1225 (糸魚川商工会議所内)

※チケットの販売は、10月3日(月)からです。

定員になり次第終了。

詳細は、今月号の折込みチラシをご覧ください。

事務局目誌

2016年 8 月

- 1日(月) 正副会頭会議、小規模事業者経営改善資金審査会
- 2日(火) 糸魚川法人会理事会、糸魚川五蔵の会役員会
- 3日(水) 拡大水曜会、経団連正副会長会議、中国国際交流スクール出発式、新潟県火災共済協同組合創立五十周年記念式典、糸魚川地区国金友の会夏期研修会
- 4日(木) 創業支援ネットワーク連絡会議
- 6日(土) お化けの館(~7日)
- 8日(月) クラシックカーレビュー実行委員会全体会議、五蔵の会と小売酒販組合の酒を楽しむ会合同実行委員会
- 9日(火) 新潟県よろず支援拠点セミナー、交流人口の拡大に向けた意見交換会、糸魚川本町通り商店街振興組合監査会
- 10日(水) 糸魚川本町通り商店街振興組合理事会
- 12日(金) 正副会頭会議
- 18日(木) 小規模事業者経営改善資金審査会
- 19日(金) 奴奈川経済懇話会夏期研修会
- 23日(火) うまし逸品商談会(ブリッジ新潟、~24日)、姫の国プロジェクト委員会
- 24日(水) 企業経営研究会例会
- 25日(木) 糸魚川市観光協会理事会
- 26日(金) 北陸新幹線沿線都市民間交流会議、糸魚川法人会研修会、糸魚川本町通り商店街振興組合総会
- 27日(土) 松糸道路フォーラム
- 29日(月) 商工会議所会員増強研修会(~30日)、おまんた祭り決算総会
- 30日(火) クラシックカーレビュー実行委員会全体会議
- 31日(水) 中国国際交流スクール報告会、県共済担当者研修会

◆ ◆ ◆ 10月の予定 ◆ ◆ ◆

◎10月経営安定相談室 10月19日(水)

◎夜間経営相談(毎週月曜日に開催)

10月3日、17日、24日、31日

◎正副会頭会議 10月3日、17日

◎常議員会、臨時議員総会

10月17日(月)、10月28日(金)

暑い々と言っていた夏も9月中旬を過ぎて、過ごしやすい秋に模様替え中である。

最近の台風は大型で、被害も甚大である。昔のように防災対応のできていない時代であれば別だが、今回のいくつかの台風の被害は激甚災害指定となった。

糸魚川には今のところ北海道、東北のような大きな被害は出ていない。台風シーズンの真っただ中。このまま過ごしやすい秋になることを祈るばかりである。



⑩